

6月  
June

J-スカイ保育園

園だより

令和3年 6月

社会福祉法人 中日会

理事長・園長 山田茂樹

制作:波多野節子・中村恵美子

間もなく園生活も3か月目、子どもたちも園生活に慣れ、梅雨空を吹き飛ばすかのように、朝から元気な声があふれています。子どもたち同士の関わりも増え、自分から好きな遊びを見つけたり、気の合う友だちを誘って遊ぶ姿も見られるようになり、行動範囲も広がって毎日が冒険です。梅雨のこの季節、室内遊びが多くなりますが、雨の季節ならではの経験を通して、子どもたちが気持ちを発散し、開放感を味わえるような遊びを工夫して取り入れていきたいと思えます。6月は日々の天候の変化が激しく、体調を崩しやすい時期です。大人でも体調管理が難しい季節の変わり目、子どもたちの体調を観察して頂き、早めに病院を受診したり、ゆっくり過ごしたりして、徐々に気候に慣れていけるといいですね。

### 今月の予定

- 3日 歯科検診
- 14日 身体測定
- 15日 避難訓練
- 22日 土砂災害訓練
- 25日 誕生会

\*6月11日に予定しておりました  
保育参観は中止といたします。

保護者の皆様には新型コロナウイルス感染拡大防止のため、長期に渡りご協力を頂き、ありがとうございます。引き続き予防に努め、感染症の一日も早い終息と皆様が健康で安心安全に過ごせる日々が戻ることを願っております。今後の状況によっては、行事の変更や延期、中止などのお知らせもあるかと思えます。その際は、その都度お知らせをしていきますので、ご理解を頂けますよう、よろしくお願いたします。

### 衣替えの季節



蒸し暑い季節に合わせて薄手で風通しの良い、吸湿性に優れた服を選びましょう。

人の体は、常に一定の温度を保つようにできていますが、子どもはこの体温調節機能が未熟なため、気温の変化によって体が冷えたり熱がこもったりします。大人が気付く、こまめに調節してあげることが大切です。

#### 着替えやすい洋服を選ぶ

“動きやすい”、“着脱しやすい”、“安全性”の3点に気をつけて選びましょう。

- ◎自分で着脱しやすいもの
- ◎伸び縮みしやすい素材のもの
- ◎ゆったりとした作りのもの
- ◎ウエストがゴムのもの
- ×デニム生地
- ×ボタンが付いている
- ×サイズが小さい



- ◎装飾品がないもので着丈に合ったもの
- ×大きなリボン
- ×ワンピース
- ×ボタンが付いている
- ×フードや紐が付いている
- ×サイズが合っていない

\*園に置いてある着替えの確認をしていただき、半袖や薄手の洋服、肌着類の補充をお願いいたします。その際には、名前の記入があるか、子どもに合ったサイズ、素材かをご確認ください。



## 歯を大切にしよう



生後6ヶ月頃より生え始めた小さな乳歯。今、お子さんに何本歯が生えているかご存知ですか？  
個人差はありますが、1歳で8本、2歳頃には16本、2歳半で20本全ての乳歯が揃います。

6月4日～10日は歯の衛生週間です。乳歯は、永久歯よりエナメル質が薄く虫歯になりやすく、進行も早いといわれています。子どもたちの歯を虫歯から守りましょう。

### 子どもの歯を守るために虫歯の予防のポイント

#### \*よく噛んで食べよう

たくさん噛むと唾液がたくさん出て、汚れを洗い流してくれます。

#### \*おやつは時間を決めて、決まった量を食べよう

食事中、口の中は酸性に傾き、中性に戻るには食後20分かかります。

長く時間をかけて食べていると酸性になる時間が長くなり乳歯も溶けてしまいます。

#### \*ご飯を食べたあとは歯磨きを忘れずにしましょう

歯磨きを嫌がってしてくれないということがあると思います。歯磨きの歌を歌ったり、鏡をみながら自分の歯を見て磨いてみたりと楽しんで行うといいですね。また、歯ブラシが苦手な子には、指サック型の歯ブラシがあります。直接大人の指につけて磨くことができます。

「乳歯だから」「歯が生え変わるから」と考える方もいらっしゃるかもしれませんが、乳歯が虫歯になると今後生えてくる永久歯の歯並びにも影響が出てくる場合があります。食後の歯磨きを家族で見直す機会にし、寝る前に親子のスキンシップを兼ねて、膝にお子さんの頭のをせ、仕上げ磨きをしてみたいはいかがでしょうか。



#### 寝かせみがきの方法

子どもを仰向けに寝かせて頭を膝の上にのせ、あごを手で押さえながら上から覗きこむようにして磨きます。子どもが痛がらないように、軽く小刻みに動かすのがポイントです。

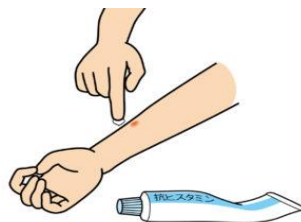
## 虫刺されの季節

梅雨に入ると蚊の発生が多くなり、刺される機会も多くなります。幼児は大人に比べて反応が強く現れる傾向があり、しこりを伴う赤みや、水ぶくれになることもあります。また、子どもは痒いと無意識に引っ掻いたり、潰したりして二次感染のとびひになる場合もありますので、まずは痒みを抑えてあげることが大切です。

### 虫刺されの手当て



1. 水でよく洗い流す



2. 虫刺されの薬をつける  
(刺された直後が効果的です)



3. 痒みや腫れがひどい場合は冷やす

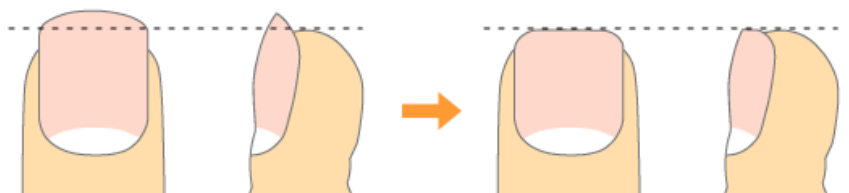


4. 爪を短く切る(とびひ予防)

### 正しい爪の切り方

横にまっすぐに切る

角は引っかからないよう滑らかに  
\* 角は爪やすりで丸く削ります  
爪の先端と指の先端が同じ高さ



\* 痒みが強く、腫れが続く場合は皮膚科を受診してください。

\* 水泡や浸出液がある場合はとびひや、お友達への感染の危険がありますので、家庭からガーゼなどで保護をお願いします。